

堀内しげよし議会だより

～市政に届けます みなさんの声
そしてアイデアを！！～

第51号
2023. 9. 22.
作成：堀内しげよし
住所：豊川市赤坂町平山1番地



豊川市議会第3回定例会(8月28日～9月22日)

1.議会日程

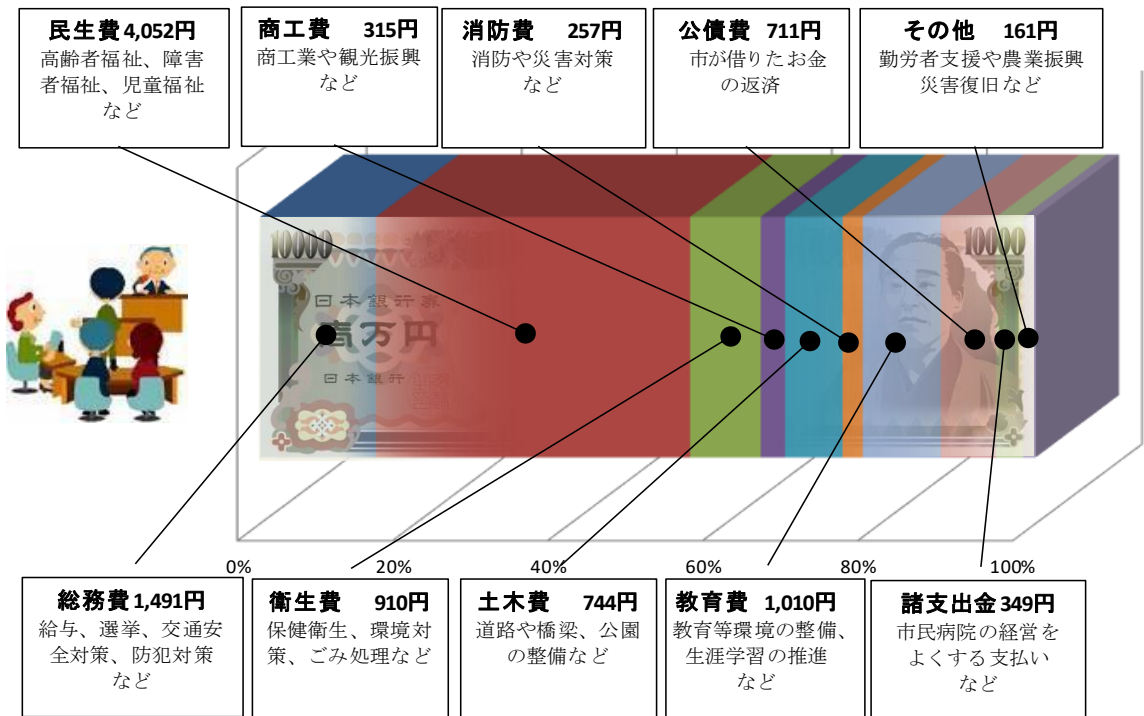
定例会は26日間の会期で開催されました。上程された議案は令和4年度決算14件、令和4年度補正予算4件、条例4件、その他12件の計34件の議案を審議しました。

2.令和4年度決算状況

	歳入額総額	歳出額総額	借金	貯金
一般会計	798億4,966万円	754億7,115万円	390億円	202億円
*特別会計	199億5,558万円	185億3,550万円	0.5億円	18億円
水道事業(収益的)	37億5,054万円	31億8,205万円	14億円	—
水道事業(資本的)	3億 189万円	17億2,688万円		
下水道事業(収益的)	44億2,461万円	39億3,583万円	211億円	—
下水道事業(資本的)	18億6,149万円	34億1,398万円		
病院事業(収益的)	183億3,285万円	183億4,583万円	119億円	20億円
病院事業(資本的)	9億2,904万円	15億8,333万円		

*特別会計には「国民健康保険」など10の会計があります

「一般会計」を10,000円札に置き換えた皆さんの税金の使われ方



<令和4年度決算の所感>

一般会計及び特別会計の決算額の歳出は、前年度に比べ2.3%増額となっている。これは物価高騰対応生活支援事業始め、ふれあい交流館等改修工事費の増加など主因となっている。また、歳入・歳出差引額は黒字となっている。財政指標については、財政力指数は0.81で前年度に比べ0.03ポイント低下しているが、経常収支比率は87.5%と改善し、実質公債費比率は△0.8%で健全な数値となっている。また、実質収支比率は、9.6%と前年度比0.7ポイント上昇している。したがって、本市の財政状況は、引き続き健全な状態を維持しています。

(裏面に続く)

3.令和5年度補正予算概要

一般会計(第5号)

◎主な追加補正された事業

・災害救助費 (自動車災害見舞金)	1,600万円(6/2の豪雨対応)
・環境衛生対策費 (防疫作業委託料)	993万円(6/2の豪雨対応)
・ごみ収集管理運営費 (災害廃棄物収集運搬・処理等委託料)	2億3,667万円(6/2の豪雨対応)
・被災農業者経営再建支援事業費補助 (被災農業者経営再建支援)	2億1,600万円(6/2の豪雨対応)
・観光施設応急復旧費 (宮路山自然遊歩道等補修)	715万円(6/2の豪雨対応)
・都市公園維持管理費 (グリーンヒル北公園時計修繕料)	70万円

トピックス

■会派(とよかわ未来)の要望書提出

「とよかわ未来」は8月28日に竹本市長へ令和6年度予算編成に対する要望書を提出しました。要望書は

- | | |
|--------------|-------------------|
| ①さらなる防災対策の強化 | ②財政健全化への取り組み |
| ③企業誘致と雇用創出 | ④ファシリティマネジメント |
| ⑤人口増への取り組み | ⑥行政・自治体DX推進への取り組み |

の6項目の重要提言からなります。

具体的には、政策要望を7項目124細目提案しました。要望は、会派の一人ひとりが議員活動のなかで聴きとった意見を集約したものです。



イナリ(黒) いなり(ピンク) いなり(黄)

■豊川市本庁舎建て替えへ

政策課題調査特別委員会の所管事務調査の中で、「本庁舎等整備基本構想」が示されました。現在の本庁舎は1969年に、北庁舎は1985年に建築され老朽化が進んでいる。建て替えの方が大規模改修と比べてメリットがあるとし、2024年までに設計に着手することで、建設費用に「合併推進債」を活用することができる。この結果、建設費用のうち実質45%の補助が国から出る。基本構想では、3案を想定している。

各案とも、現在音羽支所にある教育委員会、一宮支所にある上下水道部を本庁舎へ移す。各案ともメリット、デメリットがあるため、今後それぞれの案について議論し、基本計画を策定する。2027年～2028年度に新庁舎を建設、2029年度供用開始し旧本庁舎解体や外構工事等後の2031年度全面供用開始の予定。これに関する住民説明会は、10月下旬に市内5か所で実施されます。



暮らしの相談のご案内



郵便番号 441-0295
連絡先 豊川市赤坂町平山1番地 東海理化音羽工場内「暮らしの相談室」
TEL 070-2244-1995
FAX 0533-87-2832